

# 「農業王国山形」で農業を体験してみませんか！

## 「やまがた農業短期体験プログラム」



### 農業への第一歩

「山形で農業にチャレンジしたいけど、一歩踏み出すにはどうしたらいいの？」という方々のために、目標に沿ったプログラムを提案し、受入農家での農業体験をしていただく企画です。

募集期間：平成29年4月から平成30年2月末日まで

参加費用：無料

但し、年間累計で9日を超える場合は、超える1日につき1,000円の負担金を受入農家に支払っていただきます。

また、農家に宿泊できない場合の宿泊費及び現地までの交通費は自己負担になります。

保険等：当センターで傷害保険に加入します。

### プログラム・イメージ

ご希望をお聞きしたうえで、体験先や内容を提案します。但し、年間累計日数15日が上限です。

めざす農業は … 果樹？・野菜？・花？

・水稲？・畜産？ …

お望みの地方は … 村山？・置賜？

・最上？・庄内？ …



#### 2泊3日のモデルプログラム・イメージ

1日目：現地集合～自己紹介・打合せ～作業体験～農家泊\*

2日目：作業体験～ミーティング(質問・アドバイス)～農家泊

3日目：作業体験～総括～現地解散

(\*農家の都合により、宿泊できない場合があります。)

### さあ！大きくステップ

申込方法：体験希望の14日前までに、裏面の申込書に記入し郵送、またはFAXで送信してください。

あて先 ↓

公益財団法人やまがた農業支援センター 新規就農支援課あて

〒990-0041 山形市緑町1-9-30(緑町会館6階)

電話：023-641-1117

FAX：023-624-6019

E-mail：info-shinkishuno@yamagata-nogyo-sc.or.jp

FAX: 023-624-6019 (公益財団法人やまがた農業支援センター)

E-mail: [info-shinkishuno@yamagata-nogyo-sc.or.jp](mailto:info-shinkishuno@yamagata-nogyo-sc.or.jp)

## やまがた農業短期体験プログラム 申込書

ふりがな 氏名		性別 男・女	顔写真貼付欄 (履歴書用以上の大きさ)	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	( 歳)		
住所	〒			
TEL	(自宅) ( ) (携帯)	緊急連絡先 (ご家族の方) 氏名 (続柄: ) TEL		
家族の状況	独身 既婚 [家族構成: ]			
農地の有無	農地あり(親等の所有を含む) 農地なし			
職業	会社員 公務員 自営業 学生 無職 その他 ( )			
申込の 動機	農業に興味がある                      農業の適性を見極めたい                      就農を検討している 就農地(研修先)を探している                      山形県内で就農したい 山形県内で研修を受けたい                      その他 ( )			
希望作目	( )稲作、( )野菜、( )果樹、( )花き、( )畜産、( )その他 [ ]			
希望時期	第1希望: 月 日～ 月 日	宿泊場所の手配 (宿泊を伴う場合)		体験先までの交通手段
	第2希望: 月 日～ 月 日	・自分で手配する		・自分で移動する
	第3希望: 月 日～ 月 日	・受入先に依頼したい		・最寄りの駅等に送迎を依頼したい
就農相談	・受けたことがある ( <ul style="list-style-type: none"> <li>・新・農業人フェア (ブース名: )</li> <li>・やまがた農業支援センター</li> <li>・山形県総合支庁農業技術普及課</li> <li>・その他 ( )</li> </ul> ) ・受けたことがない			
希望地域	① 東南村山地域 (山形市を中心とする)                      ② 西村山地域 (寒河江市を中心とする) ③ 北村山地域 (村山市を中心とする)                      ④ 最上地域 (新庄市を中心とする) ⑤ 東南置賜地域 (米沢市を中心とする)                      ⑥ 西置賜地域 (長井市を中心とする) ⑦ 鶴岡・田川地域 (鶴岡市を中心とする)                      ⑧ 酒田・飽海地域 (酒田市を中心とする) ⑨ 特に限定はしない			

### 記入の仕方

1. 該当するところを○で囲む。
2. 希望作目の( )には、第1希望は(1)、第2希望は(2)、第3希望は(3)と希望順位を記入する。